

川西市行政経営基本方針(案)に係る  
市議会意見と市の検討結果

意見 番号	意見の分類 (該当のページ、項目 など)	意見の内容	市の検討結果
1	全体	市職員に向けて共有することが大事だと思う。職員に向けた浸透、共有はどのようにする予定か。 今後も職員には危機感をもって事業に取り組んでもらいたい。	令和5年8月10日に職員に向けた説明会を実施し、今後も職員と情報を共有しながら取組みを進めていきます。
2	全体	この方針は、職員定数や市内事業者の増減のデータを踏まえて作られていると考えて良いか。	職員定数の増減データを把握した上で方針を策定しています。 なお、今後の職員定数については、定数管理計画で検討する項目としています。 また、定数管理計画の策定にあたっては、P3 4(1)職員の能力を最大限発揮できる職場づくりに記載の内容を踏まえて検討します。 本方針の策定にあたって、市内事業者数は把握していませんが、各個別計画の策定において対応します。
3	全体	この方針は、単発的な見直しではなく、歴史とともに計画を見直しているのか。 市役所の中でも時代の変化とともに変えていいものと、変えてはならないものや、効果、効率が悪い事業でもやっていかないとけないものがあると思うが、そこは庁内でも十分議論された方針になっているのか。	時代の変化とともに、変えていいものと、変えてはならないものについては、庁内においても議論をした上で、様々な計画を策定しています。 市民の福祉の向上のために、常に努力が必要だと考えています。

意見 番号	意見の分類 (該当のページ、項目 など)	意見の内容	市の検討結果
4	全体	<p>行政経営の現状と課題のところでは、市民や事業者との協働が必要と書いているが、そこまで詳しく書かれていない。</p> <p>有効性の高い市民サービスの提供とあるが、市民のためにある行政であると思うが、市民に寄り添った内容がないと感じた。</p> <p>本方針のめざす姿に「市民に手を差し伸べる」という表現が必要ではないか。</p>	<p>参画と協働については、川西市参画と協働のまちづくり推進計画に基本的な考え方や取組みを記載しています。</p> <p>また、具体的な取組みについては、必要に応じて各個別計画に記載していきます。</p> <p>本方針においては、ご意見を踏まえ、P4 4 めざす姿の実現のための重要な要素（3）の標題を「市民協働、官民連携の推進」とし、文中に「本市では従来から、市民公益活動団体の自主的な活動の支援や、講座やイベントを通じた市民等の意識の醸成等を行ってきました」と「市民等との参画と協働の取組みに加え」を追記しました。</p>
5	全体	<p>有効性の高い市民サービスを提供するために財源を確保するのなら、主体は誰なのかわかりにくい。市民の力も必要になってくると思う。</p> <p>主体は市民だと思う。市民がしっかり内容を把握し、経営に参加して進めていけるのがいいと思う。</p>	<p>ありたいまちの姿については、総合計画の基本構想の中でしっかり描いていきます。</p> <p>そのために経営資源をどのように使っていくのかという基本的な考え方を、本方針に記載しています。財源だけでなく職員のことも考えて取組んでいくことから、方針では、行政経営という表現にしています。</p> <p>本方針は、市役所が行政経営を行う際の方針という位置づけです。そのうえで、有効性の高い市民サービスを行えるように、市民の意見や要望を聴き、ニーズを的確に把握していきます。</p> <p>そのような趣旨を市民にわかりやすく伝えられるよう努めていきます。</p>
6	全体	<p>市民の知らないところで、施設やサービスが無くなったということがないように。</p>	<p>施設やサービスの廃止にあたっては、条例改正や予算の際に審議していくこととなるため、市民の知らないところで施設やサービスが無くなるということはありません。</p>

意見 番号	意見の分類 (該当のページ、項目 など)	意見の内容	市の検討結果
7	全体	<p>財政状況などのデータがついていないのでわかりにくく不親切である。激しい変化ということが一体何なのかということが非常に分かりづらい。有効性の高い市民サービス提供の表現などもあり、市民から見ると人口減少によって財政が厳しくなるとということが冒頭に書かれているので、財源のためにやるように見えるがそれをやっていくということか。</p> <p>パブコメをやっていくので、市民から意見を求めるが、市民がこれを見て意見を出すことになるが、行政経営のめざす姿などのバックボーンを示す意味で、財政推移や人口推移などのデータを一緒に示すべき。</p>	<p>市民ニーズは変化し、複雑化してきています。新しいニーズに対応していくためには、有効性、効率性も考えながら財源を生み出すことが重要と考えています。</p> <p>また、有効性や効率性という言葉については、本方針を公表するときにホームページでわかりやすく市民に対して丁寧に説明していきます。</p> <p>財政推移等のデータについては、例年、財政運営計画の中で説明していますので、今後もその際にお示しする予定です。</p>
8	全体	<p>「経営」だから利益を追求していくと思うが、それを市民へ還元することをしっかり書いてほしい。</p>	<p>限られた経営資源を最大限に活用し、PDCAサイクルを回して、継続的に意思決定を行うことで有効性の高い市民サービスを展開するという観点が重要と考え、経営という表現にしています。</p>
9	全体	<p>市全体で取組むということがわかりにくい。</p> <p>市全体でやっていくということがどこにもない。今後は1つの部署でやっていくことは難しいと思うので、全体で取り組んでいくということも書いてほしい。</p>	<p>庁内連携については、様々な手法ですでに取り組んでいるため、本方針には具体的に記載はいたしません。今後は、有効性や効率性を考えた取組みを全庁的に進めていきます。</p>
10	全体	<p>経営と書かれると収益が目的になってしまうのではないかと。財源確保に取り組んでいくという流れに見えてしまう。</p>	<p>目的は市民サービスを提供し続けることであると考えています。財源確保は目的達成のための必要な取組みと認識しています。</p>

意見 番号	意見の分類 (該当のページ、項目 など)	意見の内容	市の検討結果
11	1 ページ 1 行政経営のめ ざす姿 (1) 川西市がめ ざす行政経営の姿	変化の激しいというところがあるが、人口減少や、少子高齢化など、 どういう基準で激しいとっているのか。これまでの5年間の実績を踏 まえた上で教えてほしい。	変化の激しいというのは、デジタル技術の進化、テレワークの普及など環境や価 値観の変化が激しいという認識です。
12	1 ページ 1 行政経営のめ ざす姿 2 ページ 2 行政経営の基本 的な考え方 (1)めざす姿と3 つの取組み	川西市がめざす行政経営の姿としては評価できる。 提供し続けて市民がハッピーになるということをめざし、最後に経営 戦略に落とし込んでいくと思うが、どうしたら市民がハッピーになるの かを具体的に書いてもらいたい。 市民の幸せ度が上がる、最終、市民が喜ぶということを表現したらい い方針になると思う。	有効性の高い市民サービスを提供することで市民の満足度が上がると考えていま す。具体的にはこれから検討していきます。
13	1 ページ 1 行政経営のめ ざす姿 (2)川西市の行政 経営の現状と課題	川西市独自の課題が書かれていないと感じるが、その考えを聞かせ てほしい。	P 1 1 (2) 川西市の行政経営の現状と課題に、雇用の流動化、時間外勤務の 常態化、基金残高が少ないこと、公共施設の老朽化など本市の課題について記載し ています。
14	1 ページ 1 行政経営のめ ざす姿 (2)川西市の行政 経営の現状と課題	川西市を取り巻く課題と庁内の課題の2つの観点で書いているが、人 口減少、少子高齢化について書かれているが、ここを経営課題としてど う解決していくのかという解決方法についてはどこに書かれているか。	P 2 2 (1) めざす姿と3つの取組みで、人口減少や少子高齢化などの状況下 における経営課題の解決策として記載しています。 また、それらの取組みにあたっては、P 3、4にある3つの重要な要素を取入れ 検討しながら、解決に向けて取組んでいくとしています。

意見番号	意見の分類 (該当のページ、項目など)	意見の内容	市の検討結果
15	1 ページ 1 行政経営のめざす姿 (2)川西市の行政経営の現状と課題	経営という言葉を使うからには、財政と事業内容だけではなく、市民サービスをして社会貢献をすることが求められると思う。 現状の部分が少ないと感じるが、これは意図的にそうしているのか。経営という言葉を使うのであれば、現状と課題の部分の厚みを増した方が市民にわかりやすく伝わると思う。	限られた経営資源を最大限に活用し、PDCAサイクルを回して、継続的に意思決定を行うことで有効性の高い市民サービスを展開するという観点が重要と考え、経営という表現にしています。 現状と課題については、前段では、人口減少、少子高齢化について記載しておりますが、これは本市だけでなく、他市でも共通する部分です。中段では、デジタル技術の急速な進化、多様化・複雑化する市民ニーズや価値観、雇用の流動化について、後段には、基金残高が少ないこと、公共施設の老朽化など、本市の現状と課題を記載しています。
16	1 ページ 1 行政経営のめざす姿 (2)川西市の行政経営の現状と課題 2 ページ 3 めざす姿を実現するための取組み (2)行政経営の効率性の向上	厳しい書きぶりのところは少し緩めて書いた方が、市民に寄り添え、職員も肩の力を抜きながら取組めるのではないかと。 例えば、1 ページの最後、「このような課題を乗り越え」のところは「課題に対応しながら」に変更し、「有効性の高い市民サービス提供」のところは「社会情勢や市民ニーズの変化に対応していきながらサービスを～」などに変えてはどうか。 2 ページ (2) 効率性の向上 「標準化」という言葉よりも、質に関する言葉で表現してはどうかと思う。 3 ページ スクラップアンドビルドの部分については、全庁的な視点をもって書いてほしい。	限られた経営資源を活用し、より有効性の高い市民サービスを効率的に実施していくために、方針に記載の取組みを進めるものです。 特に効率性の向上を図るためには、職員の能力を最大限発揮できる職場づくりに取り組む必要があり、そのことが、職員の負担軽減に繋がるものと考えています。 記載内容は変更しませんが、実際に業務に取り組む職員に対しては丁寧に説明し、職員が動きやすくなるよう配慮していきます。
17	2 ページ 2 行政経営の基本的な考え方 (1)めざす姿と3つの取組み	有効性の高い市民サービスとは具体的には何か。	市民の満足度が高いものが有効性の高い事業であると考えています。そのためには、市民ニーズを的確に把握し分析を行う必要があると考えています。 具体的なサービス内容については今後検討していきます。

意見 番号	意見の分類 (該当のページ、項目 など)	意見の内容	市の検討結果
18	2 ページ 2 行政経営の基本的な考え方 (2)位置づけと計画期間	実行計画を実施していくプラン、手順、進捗はどこに示されているのか。	今後、本方針を基に実行計画を策定し、具体的に取組む内容について毎年お示しする予定です。 11月下旬に財政状況の説明と合わせてお示しする予定です。
19	2 ページ 2 行政経営の基本的な考え方 (2)位置づけと計画期間 ア 位置づけ	実行計画を作るということだが、どのように検証と評価をするのかの部分も示してほしい。	実行計画については、毎年度更新していくと記載しており、その際に検証、評価を行います。また、決算成果報告書にも記載する予定です。
20	2 ページ 3 めざす姿を実現するための取組み	公と民がめざすところが一緒になってきているが、サイレントマジョリティや市民に寄り添う部分で、スクラップスクラップにならないように、市民の声を聴いてビルドしてほしい。	幅広く市民の意見や要望を聴き、市民に寄り添い、声を聴きながら進めていきます。
21	2 ページ 3 めざす姿の実現するための取組み (1)有効性の高い市民サービスの提供	「ヒト・モノ・カネ」という言葉があるが、このカネは市民が見たときにはしっくりこないと思う。おカネにしてはどうか。	「ヒト・モノ・カネ」という表現は一般的な表現で使われているため、原文のままとします。
22	2 ページ 3 めざす姿を実現するための取組み (1)有効性の高い市民サービスの提供	声を出せない人たちの意見の収集について、しっかり取組んでいかないといけないと思う。 意見を出せない、どう伝えたらいいかわからない人がいる。いろいろなサービスの対象になることに気づいていない人の意見をしっかり集めてほしい。	SNSを活用し、これまで行政に届けられなかった社会的弱者の声や、今まで拾えなかった意見の収集に努めていきます。

意見 番号	意見の分類 (該当のページ、項目 など)	意見の内容	市の検討結果
23	2 ページ 3 めざす姿を実現するための取組み (1)有効性の高い市民サービスの提供	有効性の高いという部分について、3 ページにECRSなどのワードが書いてあるが、有効性の高いという部分にEBPMを使ってもいいのではないかと。	EBPMはエビデンスに基づく政策立案であると認識したうえで、EBPMという言葉は使用していませんがP 2 3めざす姿を実現するための取組み (1) 有効性の高い市民サービスで、市民ニーズを的確に把握し、分析を行い有効性の高い政策形成を行うことと記載しています。 よりわかりやすい表現と考えて、このような記載としています。
24	2 ページ 3 めざす姿を実現するための取組み (2)行政経営の効率性の向上	行政として非効率だが、取組む部分もあるということを書いてほしい。	義務的な行政サービスについても、非効率な業務があれば、より効率的になるよう努めていきます。
25	2 ページ 3 めざす姿を実現するための取組み (2)行政経営の効率性の向上	民間の得意な部分は積極的にアウトソーシングと書かれている。丸投げしているのではないかとことを危惧している。仕事の中身やサービスを受けている市民の実態を把握できなくなるのではないかと考えている。	アウトソーシング等を行う際は、丸投げにならないように事業の成果、効果を確認していきます。 また、事業に対する市民の評価についても、把握に努めます。
26	2 ページ 3 めざす姿を実現するための取組み (2)行政経営の効率性の向上	財源確保策の方向性として、市の土地を貸し付けることを書いてもいいと思う。 ただ、委託している事業者に更に儲けを上乗せすることはダメだと思う。特定の事業者が利益を受けるのはおかしいので、そこはしっかりしてほしい。	自治体と民間事業者等がともに課題を共有し、お互いにメリットがある取組みになることが官民連携の基本であると考えています。

意見 番号	意見の分類 (該当のページ、項目 など)	意見の内容	市の検討結果
27	2ページ 3 めざす姿の実 現するための取組 み (3)スクラップ・ アンド・ビルドの 仕組みの構築	スクラップアンドビルドをすることの何が市民に寄り添うことになる のかがわかりにくいので、そこを明確に書いてほしい。	めざす姿である変化の激しい時代に対応した市民サービスを提供し続ける行政経 営を実現することが、市民の利益になると考えています。そのための手段としてス クラップ・アンド・ビルドを行って経営資源を確保すると記載しています。
28	3ページ 4 めざす姿の実 現のための重要な 要素 (1)職員の能力を 最大限発揮できる 職場づくり	人材育成基本方針とあるが、この中で第5次総合計画で掲げる市の将来 像を実現するためと書かれているが、これはどのタイミングで見直され ていくのか。	総合計画の策定に合わせて、必要な箇所を改定していきます。
29	3ページ 4 めざす姿の実 現のための重要な 要素 (1)職員の能力を 最大限発揮できる 職場づくり	市役所は福祉サービス、市民主体に働くところだと思う。職員が人材 不足であるとは思いますが職員の中には自分の意見をどこで言えばいいの かわからない職員もいるので、職員の意見もしっかり聞いてほしいと思 う。	まずは職員が所属長にしっかりと意見を言い、所属長はしっかりと聴くことが組 織運営上で重要と考えています。そのために、風通しのいい職場づくりに取組んで いきます。
30	3ページ 4 めざす姿の実 現のための重要な 要素 (1) 職員の能力 を最大限発揮でき る職場づくり イ 人材育成	人事異動のタイミングは5年程度と記載しているが、具体的に書かな くてもいいのではないかと。職員を適材適所におけば、異動の時期はそれ ぞれ異なると思う。	ご意見を踏まえ、人事異動のタイミングの年数の記載については削除し、「人事 異動は、職員が業務に必要なスキルを身に付け、成功体験を積むことができる配置 期間を確保します。また、職員個々の成長と・・・」に変更します。

意見 番号	意見の分類 (該当のページ、項目 など)	意見の内容	市の検討結果
31	3 ページ 4 めざす姿の実 現のための重要な 要素 (1)職員の能力を 最大限発揮できる 職場づくり ウ 職場環境の整 備	ハラスメント対策が書かれているが、ジェンダー平等も書いてほし い。	P 3「エ 適正配置・処遇」で、「多様な職員」という表現にジェンダー平等 も含めています。
32	3 ページ 4 めざす姿の実 現のための重要な 要素 (1)職員の能力を 最大限発揮できる 職場づくり エ 適正配置・処 遇	長期の私療休暇や新規採用者の離職率、他市状況など、きちんと内容を踏まえているのか。	長期休暇取得者や離職率については把握をしています。また、他市の状況も必要 に応じて情報収集しています。 そういう状況を把握した上での方針内容です。
33	3 ページ 4 めざす姿実現の ための重要な要素 (2)新しい技術の 活用	市民全員が対象になるが、デジタルに不安を感じる人もいるので、不 慣れな方も含めてデジタル化を進めてほしい。不慣れな方への配慮につ いて書いてほしい。	方針への記載はしませんが、具体的に取組みを進める際には、デジタルに不慣れ な方へ配慮していきます。
34	4 ページ 4 めざす姿実現 のための重要な要 素 (3)市民協働、官 民連携の推進	官民連携のところで、PFIの記述があるが、確かに川西の特徴である が、協定やPFIの導入の効果の検証が道半ばというところで、このような 記述はどうなのか。	PFIについては、現在、職員によるチェックは行っているものの、外部委員や市民 を入れた評価は行っていないため、今後、外部評価の検討を進めていきます。

意見 番号	意見の分類 (該当のページ、項目 など)	意見の内容	市の検討結果
35	4 ページ 5 方針に基づき 取組む内容①	個別計画の見直しの際に外部有識者～とあるが、外部有識者だけではなく、計画、事業に携わる職員が入っていることが当然と思っているがその点はどうか。 外部有識者「等」の「等」くらいは入れた方がいいのではないかと。	「外部有識者の意見も聞いて～」という文章には、計画、事業に携わる職員も含まれています。内部職員にくわえて、外部有識者の意見も聞くという意味です。
36	4 ページ 5 方針に基づき 取組む内容⑧	総合計画では、LINEのプッシュ通知でのパブリックコメントの意見募集を通知していたが、今回のこの方針においても、公式LINEアプリでのプッシュ通知を行う予定か。 また、他の各種計画のパブリックコメントについても、LINEのプッシュ通知を使っていくのか。	本方針のパブリックコメントの実施については、市公式LINEによるプッシュ型の発信をはじめ、SNSを活用した情報発信を行います。 なお、他の各個別計画についても、市公式LINEによるプッシュ型の発信をはじめ、SNSを活用した情報発信を行う予定にしています。
37	資料以外 令和5年5月15日 審議会資料	令和5年5月15日の川西市行財政改革審議会の資料2に「第6次総合計画の財源の確保」とあるがそれがめざすべきところなのか。	第6次総合計画を着実に推進していくために、財源の確保をめざしています。 また、財源に限らず、「ヒト・モノ・カネ」等の経営資源をしっかりと確保していくことが重要と考えています。 限られた経営資源を活用し、より有効性の高い市民サービスを効率的に実施していきたいと考えています。